

活動  
組織名

薬谷地区農地・水・環境保全会

活動開始年度：平成25年度 認定期間：平成25年度から平成30年度

取組事業：○農地維持支払交付金

○資源向上支払交付金（共同活動）

認定農用地面積：田 44.9ha・畑 0ha 計 44.9ha

農業用施設：開水路 13.5km・パイプライン 0km・農道 6km・ため池 0か所

農業者数：50名・非農業者数：30名・関係団体数：3団体

○地域の概略

一級河川山田川を東に、浅川を西にと両河川の間位置し、昭和47年ごろには場整備された水田地帯であり、久慈川辰ノ口堰から主幹用水を取り入れた水田である。維持管理は各農業者が実施していたが高齢化や担い手離れが多く、大規模農業者への移行が目立ち、施設の維持管理のため、平成25年度から取り組みを開始した

○平成30年度 上半期活動報告

点検・診断 平成30年5月13日



役員を中心に、農用地、水路、道路を点検した。特に、水路は用水取水口と排水路法面を念入りに点検した。

植栽部除草 平成30年7月30日



活動登録者、薬谷倶楽部、ホタルクラブ会員の協力を得て「ワアロード」植栽部のきめ細かな除草作業をした。

水路泥上げ 平成30年4月8日



水稻耕作前に用排水路の土砂やゴミの除去を実施した。不法に投棄された粗大ゴミや危険なゴミが大量に回収された。

下半期予定

- 10・11月 草刈り、ヒートアップ除草、道路補修
- 12月 刈り草片付け、花壇の植栽
- 1月 役員会、活動検討会、水路法面補修
- 2月 用排水路泥上げ・法面補修

草刈り 平成30年8月25日



農道路肩法面、用排水路法面草刈りにハンマーモアとスリッターモアが大活躍。毎月の草刈りに人手不足や作業効率を解消。

今後の課題

- 農業経営者（個人耕作者）の激減
- 中途半端な中間管理機構の推移
- 土地改良区の排水路管整備・補修の後手活動
- 保全会活動の若者の参加者拡充 など

